

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	23946	
事業名	海外展開支援費						
評価担当課	所 属	経)経済戦略推 経済戦略推進課			電話番号	011-211-2362	
施策名	様々な企業の立地や創業が進むことにより、産学官連携や、国内は						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外						
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費			
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他						
事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	日本は人口減少局面にあり、それに伴い国内市場は縮小傾向にあり、今後はさらにグローバルな展開を見据えることが必要である。従って、札幌市内企業の経営基盤を強化し、市内経済を発展させるためには、市内企業に対して、海外市場を視野に入れた経営を促していく必要がある。					
	事業内容(何を実施し)	①コンサルティング支援等:事業者の海外展開のフェーズに応じ、海外展開の初期段階にある事業者には進出計画策定等のコンサルティング支援、海外展開の準備が整った事業者には、販路拡大や生産パートナーなど様々な市内事業者のニーズに応じた海外現地企業との商談獲得支援(マッチング支援)を実施。商談獲得についてはアポイント取得、通訳、販売資料の翻訳の支援を実施した。 ②海外ビジネス促進プロモーション:市内全体に向けた海外ビジネスへの機運醸成のため、ビジネスイベントや広報活動を実施した。具体的には海外ビジネスEXPOへの出展、アクセスサッポロで開催されたビジネスEXPOでの海外展開支援策の紹介や、海外ビジネスセミナーを開催した。また、海外展開にチャレンジしている市内企業、成功している市内企業の事例を纏めた広報制作物を作成した。 ③都市間連携等:姉妹都市やMOU締結都市との経済交流を実施した。具体的には11月にベトナムのハロンにて開催された北海道フェスティバルにおいてビジネスフォーラム等を実施した。また、同じく11月にドイツのミュンヘンで行われたクリスマスマーケットにて物産展及びシティブロモートを実施した。 ④海外展開・誘致支援機能調査:さっぽろ産業振興財団と共同で市内企業の海外ビジネスに関する意向調査を実施した。					
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	海外ビジネスに取り組む市内企業の母数を増やすことで、海外ビジネスを収益源とすることが出来る市内企業を増やし、国内市場縮小局面においても事業継続できる状態としたい。					
	他都市の状況	・(一財)大阪国際経済センター:バイヤーと事業者のマッチング等を実施している。 ・神戸海外ビジネスセンター:専門家・コンサルによる相談・販路開拓支援、セミナー等を実施している。 ・(公財)横浜企業経営支援財団:海外拠点設置支援としてレンタル工場進出支援を実施している。 ・福岡市国際ビジネス展開プラットフォーム:海外展示会への共同出展支援等を実施している。					
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外					
	令和4年度決算額	39,430 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.7 人工	
令和5年度予算額	82,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.7 人工		
令和5年度決算額	69,739 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.7 人工		
令和6年度予算額	74,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.7 人工		
指標	アウトプット活動指標1	海外展開支援事業におけるコンサルティング支援の実施社数		という活動、業務を行うことで			
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		46	96	93	143	193	250
	↓						
	アウトカム成果指標1	海外展開支援事業におけるコンサルティング支援のマッチン		という状態にしたい、成果を挙げたい			
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		25	50	48	73	98	125
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	未達の理由は予算上限によるもの。R5年度において翌年度支援に繰越となった申込が複数件ある状況。今後もコンサルティング支援の件数を増やし、その中から商談(マッチング)件数を増やし企業の海外展開を支援していく。					
	アウトプット活動指標2			という活動、業務を行うことで			
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2			という状態にしたい、成果を挙げたい			
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
指標2の評価、未達理由、今後の考え方							
今年度の見直し内容	海外ビジネス促進PR事業についてはセミナー等イベントの実施から、直接企業にアンケート調査やヒアリングをしPRする形式に手法を変更。						
来年度以降の方向性	支援企業からの声をもとにより企業の実態に即した支援内容とするため支援メニューの改変を行っていく。また、新たに海外展開の可能性がある企業のさらなる掘り起こし、JETROをはじめとした海外ビジネス支援機関との連携体制を強化していく。						